北海道

2025年度

ヘルシーDo創造塾

北海道認定

健康でいられる体づくりの食品
ヘルシーDo

北海道から「安全・安心・おいしい」に「健康」をプラス。

2025年度
ヘルシーDo創造塾
全7回開催概要
（2025年8月29日～11月13日）

ヘルシーDo創造塾とは

北海道食品機能性表示制度（ヘルシーDo）の認定商品増加や販路拡大等を目的として、道内企業において道産機能性食品の開発や事業化、販路開拓に携わる人材を対象に、食品の高付加価値化、マーケティング、制度の活用方法等を体系的に学べる研修プログラム「ヘルシーDo創造塾」を開催しました。

第1回　8月29日（金）

開講式
機能性食品とは何か？
～基礎理解と北海道での取組み～

講師：一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人 氏
講師：株式会社グリーンズ北見 営業開発部営業課 課長 丸山 勇太 氏

第2回　9月4日（木）

道産素材のポテンシャル
～地域資源の機能性を掘り起こす～

講師：日経BP総合研究所 客員研究員 /
株式会社サルタ・プレス 代表取締役 西沢 邦浩 氏

第3回　9月25日（木）

健康を意識した商品企画とマーケティング戦略
～選ばれる商品設計～

①『栄養』の観点から考える～商品開発の鍵～
講師：札幌保健医療大学 准教授 金高 有里 氏

②売れる方程式 売上 ＝ 商品力 × 販売力 × 広告力
講師：株式会社エルアイズ 代表取締役 山本 亜紀子 氏

多角的な視点で学ぶ、機能性食品

北海道内で食品の製造・販売等に携わる12名の参加者を対象に、全7回にわたる多様なプログラムを実施しました。ヘルシーDo制度の紹介や科学的エビデンスを持つ道産食材といった基礎から、商品企画・マーケティング、GMP、表示・広告等の規制まで、機能性食品の開発・商品化に必要な知識と視点について、延べ11名の専門家・実務家による講義が開催されました。

講義の様子

ヘルシーDo創造塾の修了生として、第1回講座では1期生の丸山氏（グリーンズ北見）、第7回講座では3期生の大川氏（やぶかわ農園）から、ヘルシーDo商品の開発エピソードが共有されました。

見学会の様子

第5回見学会の様子。
”食”への強い思いを持つ企業を見学したことで、今後の商品開発につながる多くの気づきを得ました。

第4回 10月3日(金)

GMP実践講座～安全と信頼の製造現場づくり～(一般公開講座)

①GMPってなに?小規模でもできる衛生・品質管理
講師:公益財団法人日本健康・栄養食品協会 健康食品部長 増山 明弘 氏

②GMP取得企業の体験談
講師:株式会社リナイス代表取締役 中野 英春 氏

③GMP問題解決ワークショップ

第5回 10月23日(木)

施設見学会

見学先:①エア・ウォーターの森　②株式会社アミノアップ

第6回 11月4日(火)

健康食品の表示と広告に関する法規制と注意点

講師:一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人 氏
講師:株式会社東洋新薬 管理課 佐藤 萌夏 氏

第7回 11月13日(木)

道産機能性食品の開発に向けて｜修了式

講師:合同会社やぶかわ農園 代表社員 大川 聖之 氏
講師:株式会社北海道バイオインダストリー 営業部 部長 藤岡 弘明 氏

実践的なワークショップ

本研修では、講義による知識習得に加え、参加者自らが考え、議論し、発表するワークショップを取り入れました(第3回,第4回)。商品開発演習や製造現場の改善をテーマとしたワークショップを通じて、機能性食品の開発・製造・販売における課題を自分ごととして捉え、現場に持ち帰って活用できる実践的な視点の習得を図りました。

修了式

修了証書の授与後、修了生から今後の商品開発に向けた決意表明があり、ヘルシーDo認定素材を使った商品開発、ヘルシーDoの普及啓発に向けた活動の提案等、本塾を通して得た知識・経験に基づく考えが述べられました。

修了生の声(一部抜粋)

機能性食品についての知識がほぼない状態で参加しましたが、一からわかりやすく教えてくださり大変勉強になりました。

講義を聞くだけでなく演習やグループワーク等で、他社の方と意見交換ができてとてもよかったです。

2025年度

ヘルシーDo創造塾 研修修了者

（第4期生）

浅利 あけみ	株式会社ノースフレンズ
石川 朋佳	トヅキ合同会社
石黒 真喜子	株式会社森商店
和泉 竣也	株式会社中川町地域開発振興公社
上杉 健一郎	株式会社LABバイオテック
太田 一徳	有限会社太田養蜂場
齋藤 良治	齋藤良治中小企業診断士事務所
澤田 敦	株式会社ヤマニ野口水産
芹沢 領	草野作工株式会社
寺井 郁弥	株式会社カネカ北海道
春木 佐栄子	春木花き農園
藤沢 和恵	山加製粉株式会社

（以上、全12名 ※敬称略）

北海道食品機能性表示制度「ヘルシーDo」とは

「健康でいられる体づくりに関する科学的な研究」が行われた
機能性素材を含む食品を、北海道が認定する制度です。

北海道で製造された機能性素材を含み、北海道で生産・製造された食品に対して、認定マークと下記の文言を表示することが可能です。

【認定文言】

「この食品に含まれる○○（素材名）については、『健康でいられる体づくりに関する科学的な研究』が行われたことを北海道が認定したものです。」

【認定マーク】

北海道認定

【ロゴ】

健康でいられる体づくりの食品 ヘルシーDo®

ヘルシーDo Data
認定数：162件
認定商品：174商品
認定企業：91社
（2026年1月現在）

＜認定までの流れ＞

企業が商品申請の準備
使用する機能性素材の検討、商品中の機能性素材含有量の把握など

↓

企業が商品を申請
申請商品に係る研究論文の提出など

↓

北海道が審査
商品と論文内容の関わりや安全性を審査

↓

北海道が認定
企業が商品に認定内容を表示

申請受付／年2回（5月・11月）

北海道

ヘルシーDoに関するお問い合せ

北海道経済部食関連産業局食産業振興課 食クラスター係

〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目
TEL011-204-5979　FAX011-232-8860

【受託者】道産機能性食品の開発・販路拡大推進事業委託業務受託コンソーシアム
（公益財団法人北海道科学技術総合振興センター、一般社団法人北海道バイオ工業会、北海道情報大学）

制度の詳細は
こちらのQRコードから
確認できます